

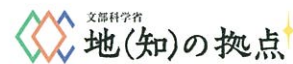
## ALL 富山COC+事業協働機関



- 【COC+参加校】 富山大学 (COC+ 採択校)・富山県立大学 (COC 採択校)・富山国際大学 (COC 採択校)  
富山短期大学 (参加校)・富山福祉短期大学 (参加校)・富山高等専門学校 (参加校)・高岡法科大学 (協力校)
- 【地方公共団体】 富山県・富山市・高岡市・魚津市・氷見市・滑川市・黒部市・砺波市・小矢部市・南砺市  
射水市・舟橋村・上市町・立山町・入善町・朝日町
- 【企業等】 富山県商工会議所連合会・富山県機電工業会・YKK・インテック・北陸銀行・富山銀行・富山第一銀行
- 【地域メディア】 北日本新聞社・富山新聞社・読売新聞・富山テレビ放送

### COC+事業

「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」は、大学が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としています。



### 富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室

〒930-8555 富山市五福3190 学生支援・地域連携交流プラザ2F  
TEL 076-445-6177・076-445-6519 FAX 076-445-6033 t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp



リサイクル適性 (A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

とやまで  
育てよう。

| ALL 富山COC+ |

富山全域の連携が生み出す地方創生  
—未来の地域リーダー育成—

COC+  
Center of Community Plus

# 富山の未来を 地域と一緒に育てていく。

## 学長MESSAGE

平成27年度に、県内の全ての高等教育機関が連携し、富山県はじめ県内全ての市町村、主要な企業、金融機関、地域メディア等と協働して取り組む「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」が、オール富山の体制でスタートしました。

すでに県内には地方創生にかかわる様々な取り組みがなされていますが、地元就職率10ポイント向上などを目標に掲げて取り組むCOC+事業は、これまでにない地域と高等教育機関との連携により、地域に求められる優れた人材「未来の地域リーダー」を育成し地元富山に輩出することなどを通じて、富山の地方創生を促進します。

今回の事業のキーワードは、「信頼の循環」です。COC+事業に取り組む中でさまざまな人々が信頼をもたにして連携協力し、地域の課題を解決しながら前進していくことが必要です。この事業を通じて、明るく元気な富山県、日本、世界を一緒に育てていきましょう。



富山大学長 遠藤 俊郎

## 「ALL 富山 COC+」とは?

富山の高等教育機関と地方公共団体や企業等が連携して「オール富山」で富山の地方創生に貢献する事業です。

## 富山の未来を担う人材を育てる取り組みとは?

学生を「未来の地域リーダー」に育てるプログラムと、学生の地域定着を促進するプログラムを実施します。



- 教養教育課程において、「地域志向科目」を学ぶことで地元への意識・愛情・愛着を醸成します。さらに、「地域課題解決科目」「地域関連科目」を学び、自ら課題を解決することで、地元への意識を高め、創造的な問題解決能力を持つ人材を育成します。
- 3つの地域科目群から4科目8単位以上履修(単位修得)した学生には、「地域課題解決型人材育成プログラム修了証」を授与し、「未来の地域リーダー」の称号を付与することにより、卒業後の地域定着の意欲・使命感・創造力の発揮を促します。



## メッセージ MESSAGE

富山県知事  
石井 隆一 氏



富山県の人口は、1998年の112万6千人をピークに減少傾向にあり、特に若い世代の進学・就職時の県外転出などが課題となっています。

こうしたことを踏まえ、県では、人口減少を克服し、富山県の自然、文化、産業など、各地域の特色・強みを活かした持続可能で活力ある未来を創造するため、昨年10月に、今後5年間に取り組む具体的な施策等を盛り込んだ「とやま未来創生戦略」を策定したところです。

県内高等教育機関には、これまで、地域の知の拠点として、人材の育成をはじめ、産業振興、若者の県内定着など、富山県の活性化にご貢献いただいておりますが、このたび、企業等や地方公共団体と一体となり、卒業生の県内就職率10ポイントアップなどを目標に掲げて取り組まれるCOC+事業は、富山県のさらなる発展につながるものと大いに期待しています。

県としても、COC+の内容を「とやま未来創生戦略」に取り入れたところであり、目標の達成に向けて、「富山全域の連携が生み出す地方創生」に共に取り組んでいきたいと考えています。

一般社団法人 富山県機電工業会 会長  
大谷 渡 氏



富山県は日本でも有数のものづくり県であることは周知のとおりですが、その特徴と強みとして、豊富な水資源を活用した安価な電力と豊富な工業用水による産業基盤の下、アルミや工作機械、電子部品、及び金型等の産業分野を中心に「技能を伴ったものづくり」として進化し続けてきたことが挙げられます。

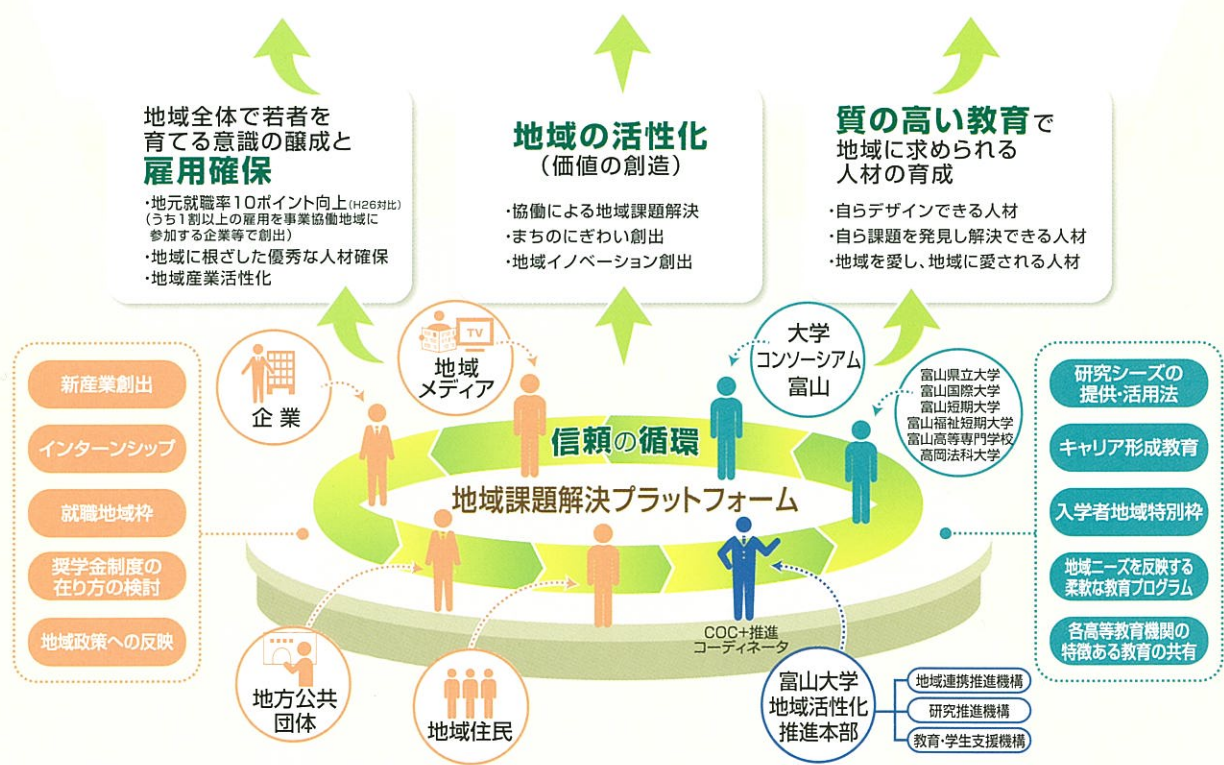
また、大企業に加えて力のある中堅・中小規模企業が多く、各々の分野で日本や世界を代表する事例が多々あることから、富山県のものづくりは日本でもトップクラスのレベルにあると言えます。

今回の地域と産業の発展に直結するCOC+への取り組みは、産学官の連携を通して学生の皆さんに富山県の特徴と強みを早い段階から理解し、将来に向けての目的意識を持っていただくことで、富山県の産業発展に向けて更に一段高いレベルでの人材輩出が期待できる、大変重要で意義のある取り組みです。

関係の皆様におかれましては、是非とも積極的な参画を通して、富山県の産業発展へのご支援をお願い申し上げます。

## 雇用創出・若者地元定着による

# 地方創生



- 富山県全体を事業協働地域として、県内全ての地方公共団体や主要な企業、金融機関、地域メディア等と協働し、地元就職率10ポイント向上を数値目標に掲げ、地方創生に結びつく「未来の地域リーダー」を育成することを通じて、地(知)の拠点として地域に貢献します。
- ①質の高い教育による地域に求められる人材「未来の地域リーダー」の育成、②産学官が連携した地域イノベーションによる雇用創出、③地元就職率の向上による「地域の活性化(価値の創造)」を通じて、地域課題を解決するとともに、地方創生を図っていきます。